

# 塩路 悦朗 SHIOJI Etsuro 水曜 1時限

## I. 主な担当科目

中級マクロ経済学、金融ファイナンス AII (学部 300 番台)

## II. 研究分野

マクロ経済学

## III. 研究分野 (英語表記)

Macroeconomics

## IV. 修士課程学生のゼミ履修要件

研究者養成コースについては、上級ミクロ、上級マクロ、中級 (または上級) 計量のすべての科目で B 以上の者 (もしくは、それに相当する学力を有する者) とする。また、これらのいずれかで A を取得した者を優先する。

修士専修コースについては、中級以上のミクロ経済学、マクロ経済学、計量経済学に良好な成績で合格した者 (もしくは、それに相当する学力を有する者) とする。

いずれの場合も、英語文献をいとわない者を優先する。さらに、研究課題が私自身指導可能と思われる場合に限る。

## V. ゼミ選考期間

修士 2 年目の進学時。場合によっては、1 年目後半からの聴講 (履修ではない) を認めることもある。1 年目、特に前半はコースワークに専念すべきと考える。

## VI. 指導方針

【重要】大学院演習の開講時限を「水曜 1 時限」にしておいたが、これは当演習履修生が履修する可能性のあるほかの授業や演習と重ならないようにしておきたかったから仮にそう書いておいただけで、本当にその時間に演習を行うつもりはない。本当の開講時間は、履修者が全員出そろって、全員の希望を聞いてから決める。教室で行うか、オンラインのライブで行うかもその時に、コロナの状況も見ながら決める。ちなみに 2020 年度後半は週に 2 回開講し、1 回は教室、1 回はオンラインのライブで行った。

学生の自発的な研究意欲を前提とする。

## VII. 博士後期課程への進学要件 (コア科目)

上級マクロ、上級ミクロ、中級 (または上級) 計量。後期課程 1 年次末までに上級計量を履修していることが望ましい。

## VIII. 博士後期課程への進学・編入学要件 (進学資格試験・編入学試験)

○博士後期課程進学要件

経済学研究科の進学資格を満たしていればよい。

○博士後期課程編入学要件

編入学試験に合格していれば科目は問わない。

## IX. 博士後期課程への進学・編入学要件 (その他)

## X. 共同開講者に関するメモ

## XI. 詳細リンク先 URL